

2019年4月現在、福島県内で運転されている原子力発電所はないが、隣接県では運転が始まっているため、事故発生時には行動マニュアルに従って冷静な対応をとること。

災害（原子力発電所事故対応行動マニュアル【学内編】）

原発事故が起こったら
(状況確認のための
一時的な屋内退避)

- ・大学からの指示に従い、速やかに指定の場所（屋内）へ移動する。
- ・大学からの指示が出される前に、事故発生の情報を得たら、速やかに近くの屋内へ移動する。
- ・避難した屋内で大学からの指示や情報を待つ。
- ・大学から屋内退避解除の指示が出たら、交通機関の状況に応じて速やかに帰宅する。

政府・自治体から
「屋内退避」の指示
が出されたら

- ・大学からの指示に従い、指定の場所（屋内）へ避難する。
- ・窓やドアを閉める。
- ・換気扇・エアコン等を止め、外気の浸入をふせぐ。
- ・大学から屋内退避解除の指示が出たら交通機関の状況に応じて速やかに帰宅するか、学内に留まる。
- ・帰宅後の対応は【学外編】を参照。

政府・自治体から
「避難」の勧告・指示
が出されたら

- ・研究室などは電気器具のスイッチを切りプラグを抜き、ガスの元栓などを閉める。
- ・窓やドアのカギをかける。
- ・持ち物は最小限にし、貴重品を忘れないようにする。
- ・マスクをし、肌を露出しないようにする。
- ・大学からの指示に従い、指定された場所へ移動する。